

小社 6 年	歴史の流れ (5)	組	氏名
No. 5 補充		番	

1. 下の () にあてはまる言葉を書きましょう。

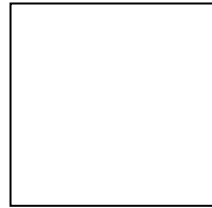
江戸時代(続き)



もとおりのりなが
本居宣長

(1730～1801)
三重県出身

- ・ 18 世紀半ばに、() を大成する。
- ・ () とは、「古事記」や「万葉集」から日本のものの考え方を知ろうとする学問である。

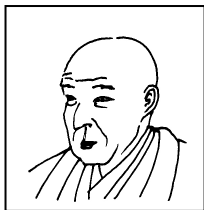


げんぱく
杉田玄白

(1733～1817)
福井県出身

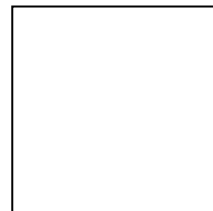
- ・ 前野良沢とともに、オランダ語の医学書を苦心して翻訳した。
- ・ この翻訳したものを「()」と名付ける。

発達する学問と広がる町人文化



ひろしげ
歌川広重
(安藤広重)
(1797～1858)
東京都出身

- ・ 版画技術が発達して、多色刷りの()が大量に作られた。
- ・ 代表作「東海道五十三次」



いのうただたか
伊能忠敬

(1745～1818)
千葉県出身

- ・ ほぼ全国を測量して、精密な()を作る。
- ・ 開国を求める外国人たちはこの地図を見て驚いた。このため、外国からの日本侵略を防いだとも言われている。

外国の接近と幕府の終わり



ペリー
(1794～1858)
アメリカ出身

- ・ 1853 年に()に来航し、日本の開国を求めた。
- ・ 1854 年に日本と()を結ばせる。

かつかいしゅう
勝海舟

(1823～99)
東京都出身

- ・ 幕府の役人だった。
- ・ 西郷隆盛と()城の開城について話し合う。

小社 6年	歴史の流れ (5)	組	氏名
No. 5 補充		番	

1. 下の () にあてはまる言葉を書きましょう。

江戸時代(続き)

教科書 P96

もとおりのりなが
本居宣長
(1730~1801)
三重県出身

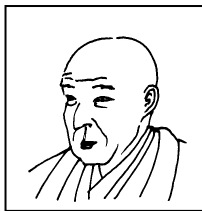
- ・ 18 世紀半ばに、(国学) を大成する。
- ・ (国学) とは、「古事記」や「万葉集」から日本のものの考え方を知ろうとする学問である。

教科書 P94

げんぱく
杉田玄白
(1733~1817)
福井県出身

- ・ 前野良沢とともに、オランダ語の医学書を苦心して翻訳した。
- ・ この翻訳したものを「(解体新書)」と名付ける。

発達する学問と広がる町人文化



ひろしげ
歌川広重
(1797~1858)
東京都出身

- ・ 版画技術が発達して、多色刷りの(浮世絵)が大量に作られた。
- ・ 代表作「東海道五十三次」

江戸時代の後期、1835年には、現存する最古の芝居小屋である旧金比羅大芝居(金丸座)が琴平町につくられました。

教科書 P95

いのうただたか
伊能忠敬
(1745~1818)
千葉県出身

- ・ ほぼ全国を測量して、精密(日本地図)を作る。国を求める外国人たちはこの地図を見て驚いた。この外国からの日本侵略とも言われている。



外国の接近と幕府の終わり



ペリー
(1794~1858)
アメリカ出身

- ・ 1853年に(浦賀)に來航し、日本の開国を求めた。
- ・ 1854年に日本と(日米和親条約)を結ばせる。

かつかいしゅう
勝海舟
(1823~99)
東京都出身

- ・ 幕府の役人だった。
- ・ 西郷隆盛と(江戸)城の開城について話し合う。

